

2025年（令和7年） 1月25日 土曜日

デーリー東北 15面 掲載

水上競技の第79回国民
スポーツ大会冬季大会が
26日、開幕する。今回は
スピードスケートを群馬
県渋川市で、フィギュア
スケート、アイスホッケー
の精鋭に挑む。
スピードの男子は成年

の石岡良介（日大）・少
年の宏介（下長中）の兄
弟に注目が集まる。2人
とも500㍍、1,000
㍍の短距離に出場。中長
距離では佐々木海地（法
大）、村上雄太（八戸西
高）が有力だ。

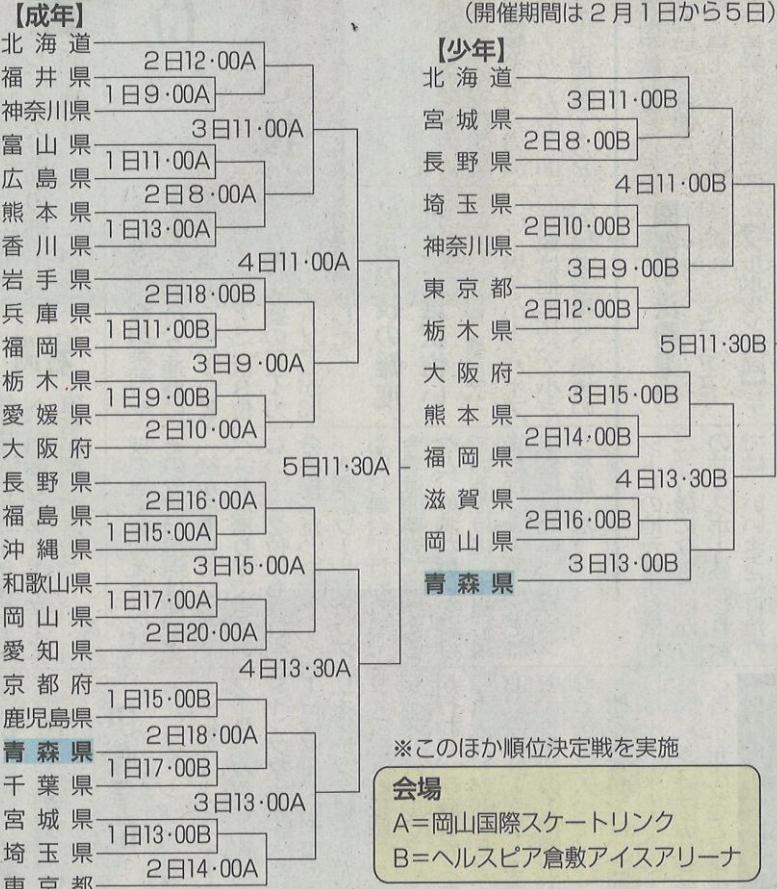
女子は成年の大岩未奈
（日体大）、少年の上田千
聖、長根結芽（以上八学
校）は成年の大岩未奈
（日体大）、少年の上田千
聖、長根結芽（以上八学
校）

スピード 石岡兄弟注目 —H少年 決勝進出可能性高く

国スポ冬季大会あす開幕

第79回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技組み合わせ

(開催期間は2月1日から5日)



※このほか順位決定戦を実施

会場

A=岡山国際スケートリンク
B=ヘルスピア倉敷アイスアリーナ

光星らが入賞を狙う。
2000mリレーは前

回、少年女子、成年男子
が共に3位で、今回も表
彰台への期待が膨らむ。

フィギュアの県南勢
は、成年女子で大塚1年

目の聖前禁乃華（東北福

祉大）が上位に食い込め
るか。大技を習得しつつ

ある少年男子の堀野伊織
(木ノ下中、八戸FSC)

は2月の全国中学校体育
大会に向けて弾みをつけ
たいところだ。

前回7位だったアイス
ホッケーの成年は、王者

・北海道と逆のヤマに入
った。注目は前回準優勝

の東京都との準々決勝。

過去にはアジアリーグ入
りした選手らも参戦して

きた東京に勝つて王者へ

の挑戦権をつかみたい。

前回2位の少年は力量

的に決勝進出の可能性が
高い。工大一、八戸工、

八学光星から選抜された

選手たちは最高で8強だ

ったインターハイのリベ

ンジを誓う。

スピードは26～29日、

フィギュアは27～30日、
ショートトラックは27、

28日、アイスホッケーは
2月1～5日に行われ